## 令和6年度の重点課題

- ・運動やスポーツをすることが好きと肯定的に答えた児童が、男女共に100%であるが、「好き」と答えた児童は、男女共に昨年より低い。
- ・好きと答えた女子の割合が男子より10%近く低

#### 〇男子

・「握力」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅と び」において、県平均値かつ全国平均値より低

#### O女子

- ・「握力」「上体起こし」「立ち幅とび」「ボール投 げ」「体力合計点」において、県平均値かつ全 国平均値より低い。
- 〇男女共に「握力」「立ち幅とび」において、県平 均値かつ全国平均値より低い。

# 上記の課題を受けて具体的に 取り組んだ事項

○「立ち幅とび」の記録向上のため、年間を通してなわとびに取り組み、なわとびカードを3種類(初級・中級・上級)用意し、意欲的に取り組めるようにした。

〇校内球技大会(ドッジボール)を開催し、大会 に向けて練習をするなど、運動への意欲を高め るようにした。

# 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

	男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第	5学年	16.54	23.77	42.14	45.76	49.12	8.87	150.58	27.12	59.09	第5学年	15.20	21.00	36.86	42.87	34.80	9.31	138.21	15.73	56.50

| 県平均値かつ全国平均値未満

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

					<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<del></del>	· <u> </u>	<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	
男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	F 16.54	23.77	42.14	45.76	49.12	8.87	150.58	27.12	59.09	第5学年	15.20	21.00	36.86	42.87	34.80	9.31	138.21	15.73	56.50

県平均値かつ全国平均値未満・

#### 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	81.48	11.11	3.70	3.70	第5学年	53.33	26.67	13.33	6.67

## 学校独自の意識調査

やりたい運動を選んで諦めずにチャレンジしましたか。

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない			
全体	56.36%	28.36%	13.46%	1.82%			

### 重点課題

## 情意面での課題

#### 〇男子

・運動やスポーツをすることが「好き」「やや好き」と答える児童の割合が92.59%である。(前年比7.41% 1)

#### 〇 女子

- ン 本」 ・運動やスポーツをすることが「好き」「やや好き」と答える児童の割合が80.0%である。(前年比20.0%↓)
- ・男女共に運動が好きではない児童の割合が増加している。
- ・全児童対象の資質・能力アンケート「やりたい運動を選んで諦めずにチャレンジしましたか。」

#### 体力面での課題

#### 〇 男子

- ・平均はおおむね上回っているが、「立ち幅とび」が低い。
- 〇 女子
- ・「握力」、「長座体前屈」、「20mシャトルラン」、「立ち幅とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

### 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

# 体育の授業で行う取組内容

- ○2学期以降、準備の運動でなわとびを取り入れた「くまさんエクササイズ」に取り組み、瞬発力・ 全身持久力の向上を図る。
- ○場の工夫やグループの人数の工夫をして、運動量を確保する。
- 〇持久走の学習では、スポーツカードを利用し、めあてをもって取り組んだり、記録の伸びが実 感できるようにしたりして、意欲的に取り組めるようにする。

## 体育の授業以外で行う取組内容

- ○ロング昼休憩(月1回)や体育館遊び(週1回)を設定し、体を動かす時間を確保する。
- ○年間を通して名人を目指してなわとびに取り組み、達成者の名前を校内に掲示するなどして意欲的に取り組めるようにする。
- ○くま三チャレンジ(一輪車・竹馬・けん玉)に取り組み、自分が取り組みたいものを選び上の級を目指して 意欲的に取り組めるようにする。
- ○校内球技大会(ドッジボール)や特久走記録会を開催し、大会に向けて練習をするなど、運動への意欲 を高める。

# 令和8年度の 重点目標値

- ○運動が好きと肯定的に答える児童を90%以上にする。
- 〇やりたい運動を選んで諦めずにチャレンジしたと肯定的に答える児童を90%以上にする。(全校)
- 〇男女共に「立ち幅とび」「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値以上にする。